

校長から高志高校の生徒諸君へのメッセージ（令和2年4月6日）

4月新学期からの学校再開を楽しみにしていた生徒が多かったのではと思います。高志高校・高志中学校の先生方も新学期の再開、学校での感染防止策への対応をすすめていたところです。

福井県に限らず、先週末から今日にかけて、多くの都道府県の公立学校が、一転して休校の延長を決めました。

今回の学校再開延期の措置を、私をはじめ、すべての教職員が、大変残念に思っております。もちろん、新学期を楽しみにしていた生徒の皆さんやご家族の方々の無念さは、私たちの何倍にもなろうと推察しております。

国連の事務総長は、「第二次世界大戦以降の最大の試練」として、世界中の人々に結末と試練に向かう勇気ある行動を呼びかけました。

国内に目を転ざると、各都道府県の感染例や死亡例が報道されていますし、福井県内の事例が全国版のニュースでも取り上げられるなど、まさに未曾有の事態に直面しています。

明日にも政府による「緊急事態宣言」が予定されています。

先週末、4月3日（金）夕方の知事の緊急会見での前半は、福井県民への呼びかけでした。

生徒の皆さんも、福井県民です。外出の自粛、3つの「密」を避ける（3つの「密」の重なりを避けるのではなく、一つ一つの「密」を避けるという意味です）、手洗い、うがい等の実践を続けてください。

一日も早い感染の収束と学校再開に向けて、生徒の皆さん並びに保護者の皆さんには、「自分の命を守る。大切な人の命を守る。社会の秩序を回復する。」という高い意識のもとでの行動をお願いします。

絶対に、高志高校・高志中学校から、感染者を出さないという強い気持ちで、自制的な毎日を過ごしましょう。

ホームページの3月31日付け「新着情報」に、「健康観察表」を掲載してあります。生徒の皆さんだけでなく、家族全員で、毎朝の検温・体調確認を続け、「健康観察表」への記録をしてください。

今週の早い段階で、生徒の皆さんには、所属学級、学級担任、クラスの仲間についてClassi等の媒体で、連絡します。

4月8日（水）には、当面の連絡事項、学年通信・学級通信（担任・副担任、教科担任一覧、時間割等が記載されます）等を取りまとめて郵送します。起床時間、学習時間、就寝時間を一定に保ち、自分自身でモチベーションを維持して、学習や気分転換の運動等、家庭での生活を過ごしてください。

最後に、3月13日付のメッセージの一部を再掲します。

「学習についても、体力維持のための適度な運動についても、セルフコントロールを心がけましょう。校訓「克己、創造、敬愛」の「克己」が試されています。

誰かに言われたからやるのではなく、
誰かが見ているからやるのではなく、
自分で決めたからやる。

学校からの課題に応えることは勿論ですが、異例の臨時休校という今回の事態は、「自分のことは、自分で考え、自分で決める。決めたからには、覚悟を決めて決めたことを実行する、その結果責任を自分で背負う」ことに挑戦する、またとない機会と考えることもできそうです。」

5月の学校再開時に、その前の分散型登校日に、皆さんの元気な顔にお目にかかることを、今から楽しみにしています。

みんなで協力して、この難局を乗り越えていきましょう。